

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【公開番号】特開2013-56425(P2013-56425A)

【公開日】平成25年3月28日(2013.3.28)

【年通号数】公開・登録公報2013-015

【出願番号】特願2011-194534(P2011-194534)

【国際特許分類】

B 4 1 F 21/10 (2006.01)

B 4 1 F 21/12 (2006.01)

B 6 5 H 5/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 21/10

B 4 1 F 21/12

B 6 5 H 5/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月1日(2014.9.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートを送給するシート供給手段と、

前記シート供給手段からのシートを受け取って保持する圧胴と、

周面に刷版を保持して前記圧胴に対接する版胴と、

前記版胴の前記刷版にインキを供給するインキ供給手段と

を備えている印刷機において、

前記シート供給手段と前記圧胴との間にそれぞれ配設されて当該シート供給手段からの前記シートを受け取って当該圧胴側へ受け渡す第一の搬送胴及び第二の搬送胴と、

前記圧胴の軸心に対して前記第一の搬送胴の軸心を傾斜させるように調整するひねり量調整手段と、

前記第二の搬送胴と前記圧胴との周方向の相対的な回転位相を調整する天地量調整手段と

を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項2】

請求項1に記載の印刷機において、

前記ひねり量調整手段が、

回動可能に支持されて前記第一の搬送胴の胴本体の一方の軸端側を回転可能に支持する偏心軸受と、

前記偏心軸受を回動させる偏心軸受回動手段と

を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の印刷機において、

前記天地量調整手段が、

前記第二の搬送胴に同軸をなして設けられて当該第二の搬送胴と一体的に回転すると共に当該第二の搬送胴に対して軸方向に移動可能な第一のはす歯歯車と、

前記第二の搬送胴に対接する胴に同軸をなして設けられて当該と一体的に回転すると共に前記第一のはす歯歯車と噛み合う第二のはす歯歯車と、

前記第一のはす歯歯車と前記第二のはす歯歯車との噛み合い位置を相対的に軸方向に移動させるはす歯歯車移動手段と

を備えていることを特徴とする印刷機。

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれか一項に記載の印刷機において、

前記版胴が、周面に凹版を保持する凹版胴である

ことを特徴とする印刷機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前述した課題を解決するための、本発明は、シートを送給するシート供給手段と、前記シート供給手段からのシートを受け取って保持する圧胴と、周面に刷版を保持して前記圧胴に対接する版胴と、前記版胴の前記刷版にインキを供給するインキ供給手段とを備えている印刷機において、前記シート供給手段と前記圧胴との間にそれぞれ配設されて当該シート供給手段からの前記シートを受け取って当該圧胴側へ受け渡す第一の搬送胴及び第二の搬送胴と、前記圧胴の軸心に対して前記第一の搬送胴の軸心を傾斜させるように調整するひねり量調整手段と、前記第二の搬送胴と前記圧胴との周方向の相対的な回転位相を調整する天地量調整手段とを備えていることを特徴とする。